

いつまでもお元気で 100歳敬老者に祝品を贈呈

竹花ミツさん（小島）。優しい施設の職員の皆さんに囲まれて。プリンやコーヒーゼリーなど甘いものが大好きです



大森貞兄さん（池田）。裁縫が得意で、針の穴に糸を通すのも自分でやっています



大森フサさん（新黒田）。0歳児のひ孫さんも一緒に。楽しみは近所の方とお茶飲みをすることです



根本嘉子さん（那須高原）。カラオケが大好き。童謡のどんぐりころころを楽しそうに歌ってくれました



小林ちよゑさん（大沢）。毎日デイサービスに通い元気いっぱい。カチューシャを付、庭で迎えてくれました

村上ミイ子さん（秋山沢）。100歳になった今でも施設の職員と散歩を楽しんでいます



今年度100歳になられる敬老者のうち7人をご紹介します

寄川みささん（秋山沢）。いつも笑顔がとても素敵で施設の方から評判です。これからも笑顔でお過ごしください



コロナに負けるな！ 那須和牛で元気アップ給食

町では、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている畜産農家を支援するため、町内小中学校の給食に那須和牛を使った地産地消メニューを提供しています。新しい生活様式の中で勉強や運動に励む児童生徒のみなさん、那須和牛を食べて元気に学校生活を送ってくださいね。



(9/2 学びの森小学校 那須和牛ビビンバ給食)

子育て世帯、新婚世帯向け 集合住宅を整備します

9月4日、PFI方式により、町内に子育て世帯、新婚世帯向け集合住宅を整備する事業（黒田原地区定住促進住宅整備事業）の契約を那須ライフ株式会社と締結しました。PFI方式とは、民間の資金、運営能力および技術的能力を活用し、公共施設の設計、建設、維持管理等を行う事業手法です。事業内容等詳しくは、広報11月号でお知らせします。



(9/11 県庁で記者会見。写真左から那須信用組合菊地理事長、平山町長、那須ライフ株式会社弓場社長)

運動会で見せる 成長の証

各保育園で運動会を開催。園児たちは、保護者の声援を力に、練習の成果を力いっぱい披露しました。



鼓隊パレード



よーい どん!



よーい どん!



なにができるかな?わくわくどきどき



きょうりゅうロック♪



ソーラン節



わくわくチャレンジ



なすの森でぼうけんだ



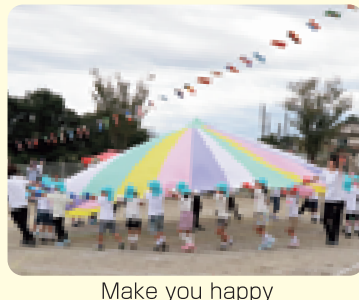
鼓隊パレード



みんなでつなごう



いこいこかけこ〜めざせNo.1〜



Make you happy
〜みんなに笑顔を届けよう〜

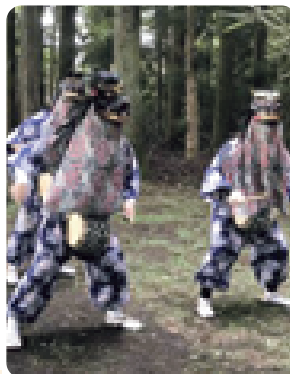
大同保育園 9/18

黒田原第1保育園 9/19



2020 那須町学童軟式野球交流大会
で優勝した那須中央クラブのみさん
(関連記事14頁)

一ツ樫の獅子舞(那須町無形民俗文化財)。家内安全、無病息災、五穀豊穡等を願い、浅間様と鎮守様に奉納しました(9/6 御富士山山頂)



芳賀和幸さん・恵美子さん(上ノ原)の畑で、とても珍しい里芋の花がたくさん咲きました(9/7)



千年後の命を守る、いのちの石碑

宮城県の女川町は東日本大震災の津波で8割以上の家屋が流出し、死者・行方不明者は町人口の1割近い832人であった。震災の記録を残すため、女川中学校の生徒たちが計画し、保護者や地域住民も加わり、津波到達地点（町内の全浜21カ所）に石碑を建てている。

最後に阿部さんは、生徒たちに向け、「自分の思いを大人に伝えてください。大人は必ず応援してくれま



す。そして、自分ができ

ことをやってみてください

い」と話しました。

生徒会長の高久紘輝さん

は、「困っている人がいたら、みんなで協力できる環

境をつくり、未来の命を

守っていききたい」と応えま

した。

防災のこと 災害のこと 命を守るため できることを地域みんなで考える

那須中央 土曜授業：防災教育・第3回学校運営協議会

9月12日、那須中央中学校で、町独自の新教科「NAISUタイム」の1つ、防災教育(土曜授業)が行われ、生徒、学校運営協議会委員、地域の方が参加しました。

○講話

「女川いのちの石碑プロジェクト」

・阿部一彦さん

(元女川中学校教諭)

・伊藤 唯さん

(女川中学校卒業生)

オンラインで阿部さんと伊藤さんから、女川町の震災時の状況や震災後の子どもたちの環境、また、震災の記録を後世に伝え、命を守るため子どもたちが考え取り組んだ活動などを聞きました。

最後に阿部さんは、生徒たちに向け、「自分の思いを大人に伝えてください。大人は必ず応援してくれま

○協議

「わたしたちができること」

各地区に分かれ、講話の内容を手掛かりに、災害に備えるため、また、災害が起こった時に、自分・家族・地域・町ができることを班ごとで話し合い、発表しました。



参加した学校運営協議会委員や地域の方からは、「日頃から地域でのあいさつや声の掛け合いが大切だと思った」「余笹川が那須水害で氾濫したことを学校からも生徒たちに伝えて欲しい」「中学生が地域で活躍できる場をつくりたい」との声が上がりました。



那須のいろんなおいしいものを、作る人の思いも一緒にご紹介。

No.21 古民家レストラン
ファンタジア



ふっくら仕上げたハンバーグと香ばしい揚げ野菜に玉ねぎの甘みがたっぷり。煮込みハンバーグはこれからの季節にぴったり。



店内はノスタルジックな雰囲気 渡辺さんが手入れをする草花が店先を彩ります

オーナーの渡辺さんは、妻の生家である築100年以上の建物を改装して平成30年7月に「古民家レストラン ファンタジア」を開店。「20歳で渡辺家の養子になった時からこの建物を生かしたいと思っていた」と言います。

「子どもがおいしいと思うものは間違いない」との思いから、店を一步出たあとの子どもの感想を、陰からそっと聞いていたことも。

きれいに早くおいしく料理を出すのが信条。一緒に厨房に入る妻の喜久代さんとは、あうんの呼吸で調理が進みます。「妻と一緒に、あと10年はやりたい」と力強く語ってくれました。

きれいに早くおいしく料理を出す



オーナーの渡辺芳春さん

古民家レストラン
ファンタジア
〒989-12-0161
営業時間 ランチ 11:00-14:30
ディナー 17:00-21:00
定休日 水曜日、第3年曜日





写真左から八木恵太さん、有本道子さん、孝之さん、光太郎くん（前）、崇さん、奈穂子さん



コメ農家
栃木県農業士 町認定農業者
有本 孝之さん（法師畑）



No. 21

「田んぼの面積が広いほど仕事の段取り、配分が大変ですね」と話す有本孝之さんは、妻の道子さん、次女の夫の八木恵太さん（就農3年目）と作付面積、作業受託あわせて30haの田んぼでお米作っています。お米は、とちぎの星、コシヒカリなど5品種。「おいしいお米を作りたい」と、10年前から毎年、コメ・食味分析鑑定コンクール（国際大会）に出品しています。

種まきから、育苗、田植え、畦草刈り、稲刈り、脱穀まで昔からコメ作りは88の作業が必要といわれています。3人で協力し合い、ときには恵太さんに作業のやり方や機械の使い方を教えることも。「後継者に田んぼを良い状態で残したい。そして、会社を立ち上げ、大規模に経営して欲しい」と恵太さんに期待を寄せました。

短歌

車窓から山頂のぞみ吾れ走る
緑のトンネルぬけて入りにて
蝉の声鳥の囀り無く暮れて
この夏の暑さどうにもならず

田中恵美子
塩島 恵子

◎今月号の遊行柳の投句は該当作品がありませんでした

俳句

秋灯やコロナ禍もろに出湯の街
うす緑の玻璃の器の葡萄粒
手も口も紫に染め山ぶどう
手みやげの葡萄の重み帰路を急ぐ
山霧の杉の山へと吸はれけり
曼珠沙華棚田の道の幾曲り

中込とし郎
池田 裕子
井上 博子
高畑 和子
岡部 慶子
田中 思楼

那須文芸

鶏小屋の屋根に居座る赤南瓜
時計見て水分補給秋暑し
朝市の山と積まれし土手かぼちゃ
来客へ手早な母や南瓜煮る
黄昏に残暑納めの風過る
漆喰の壁に籠れる残暑かな
絵手紙で主役顔するかぼちゃかな
回廊に庵主の説経残暑かな
不夜城のごとき牛舎や秋ともし
秋灯やゆったり浸る露天の湯
秋灯や反古を増やしつ啜る粗茶
秋ともしふらり立ち寄る古本屋
病窓より見下す街の秋灯

渡辺 愛子
益子美都里
杉浦 公子
深沢 千郷
須藤さよ子
松本 和子
五月女加代子
大場 芦山
中島 君江
高久 卷江
杉本 美風
井上 均
丹野 セツ

「広報那須」に広告を掲載しませんか

■広告の大きさとお掲載料

1号広告 縦5cm 横17cm 20,000円
2号広告 縦5cm 横 8cm 10,000円

■掲載方法

掲載希望発行日の2カ月前までに申込みをし、版下原稿を作成・提出してください。

■申込み・問合せ

総務課広報広聴係 ☎72-6901

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。

また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 10月19日（月）

■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
総務課広報広聴係 ☎72-6901

無料相談会



	日時	時間	場所	内容(対応者)	予約・問合せ
行政相談	10月16日(金) 11月6日(金)	9:00~12:00	ゆめプラザ・那須	行政上の困りごと (平山英夫行政相談委員)	自宅 ☎72-5234
移動県民相談	10月16日(金)	10:00~12:00	ゆめプラザ・那須	行政上の困りごと (平山英夫行政相談委員)	自宅 ☎72-5234
人権相談	10月26日(月)	9:30~12:00	ゆめプラザ・那須	人権に関すること (人権擁護委員2名)	保健福祉課 ☎72-6917
心配ごと相談	10月21日(水)	10:00~15:00	ゆめプラザ・那須	身の回りの心配ごと (民生委員2名)	社会福祉協議会 ☎72-5133
交通事故 巡回相談	10月28日(水) 11月11日(水)	10:00~11:00 13:00~14:00	那須県民相談室 (県那須庁舎)	損害賠償、示談交渉など (交通事故相談員1名)	県民プラザ室(※1) ☎028-623-2188
不動産相談	10月23日(金)	13:30~15:30	不動産会館県北支部	不動産取引など (相談員2名)	宅建協会県北支部 ☎0287-62-6677
広域無料 法律相談	11月13日(金)	13:30~16:30	トコトコ大田原(3階)	法律上の困りごと (弁護士1名)	大田原市総務課(※2) ☎0287-23-1111
子育て相談	10月17日(土) 11月21日(土)	9:30~16:00	子育て支援センター	子育てで不安なこと (児童家庭相談員 ほか)	子育て支援センター(※3) ☎71-1137
こころの健康 相談	11月20日(金)	10:00~15:00	保健センター	心身の不調、 人間関係の悩み (カウンセラー)	保健センター ☎72-5858
高齢者の総合相談	月~金曜日	8:30~17:00	ゆめプラザ・那須 保健福祉課	高齢者の介護、虐待、 福祉、健康など (相談内容による)	地域包括支援センター ☎71-1138 保健福祉課 ☎72-6917.6910
障がい等の総合相談窓口	【町委託業】○指定相談支援事業所ノエル ☎73-5315 ○地域生活支援センターゆずり葉(那須塩原市) ☎0287-63-7777				保健福祉課障がい者福祉係 ☎72-6917

- ※1 交通事故巡回相談：相談日3日前までに電話で予約。予約がないときは、巡回相談を実施しません。
- ※2 広域無料法律相談：11月6日(金)~12(木)の期間に電話で予約。
- ※3 子育て相談：別日の希望がある方はご相談ください。

ひとこと助言

災害に便乗して、不必要な住宅修理を契約させられたという相談が寄せられています。「火災保険が使えるので負担はない」「無料で保険の申請代行をする」などと勧誘されても、すぐに契約しないようにしましょう。

災害により被害を受けたら、慌てずに複数の業者から工事の見積

事例

訪問したリフォーム業者に「台風で屋根瓦が浮いている」と言われ、屋根を見てもらったところ、写真を見せられ屋根の修理を勧められた。「火災保険が下りれば実費負担なく工事ができる。保険の申請は無料で代行する」と言われ、申込書にサインした。その後、知り合いの業者に写真を見せたら修理の必要はないと言われた。申込書には「保険適用前にキャンセルすると10万円かかる」と書かれている。契約をやめたい。

(80歳代 男性)



悪質商法や多重債務などの消費生活に関する相談は、**「那須町消費生活センター」**へ！

- 開所日 月曜日~金曜日(祝日・年末年始を除く)
- 時間 午前9時~正午、午後1時~4時
- 場所 那須町役場内1階東側
- 電話 0287-72-6937

「消費者ホットライン」3桁の電話番号**188**番へ
土日など役場が休みの時にも、相談できる窓口へおつなぎします。(年末年始を除く)

▼問合せ
○那須町消費生活センター
☎72-6937
○栃木県消費生活センター
☎028-625-2227

10月1日から那須町消費生活センターの開設日を変更しました
(変更前 月曜日~木曜日)

もりを取り検討しましょう。また、保険の適用対象となるか、申請はどのようにするかを自身が加入している保険会社に確認しましょう。

家族や周りの人は、高齢者や障がい者の家に不審な訪問者が来ていないか、気を配りましょう。

令和2年10月・11月のカレンダー

10月10日～11月9日

10月	
10	土
11	日 休日当番医診療 米倉クリニック (☎64-3335)
12	月 休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)
13	火 休館 (ゆめプラザ・那須)
14	水 休館 (りぼーる)
15	木
16	金 行政相談 (ゆめプラザ・那須 午前9時～正午)
17	土 子育て相談 (子育て支援センター 午前9時30分～午後4時)
18	日 毎月第3日曜日は家庭の日です。 ～家庭のきずなを深める日としましょう～那須町教育委員会 休日当番医診療 見川医院 (☎76-2204)
19	月 休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)
20	火 休館 (ゆめプラザ・那須)
21	水 特設行政相談 (芦野基幹集落センター 午前9時～正午) 心配ごと相談 (ゆめプラザ・那須 午前10時～午後3時) 休館 (りぼーる)
22	木
23	金 不動産相談 (不動産会館県北支部 午後1時30分～3時30分)
24	土

25	日 休日当番医診療 黒磯病院 (☎62-0961)
26	月 人権相談 (ゆめプラザ・那須 午前9時30分～正午) 休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)
27	火 休館 (ゆめプラザ・那須)
28	水 交通事故巡回相談 (那須県民相談室 午前10時～、午後1時～) 休館 (りぼーる)
29	木
30	金
31	土
11月	
1	日 休日当番医診療 滝田メディカルクリニック (☎62-0392)
2	月 休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)
3	火 休館 (ゆめプラザ・那須) 休日当番医診療 ふじおか内科小児科 (☎64-3366)
4	水 休館 (りぼーる)
5	木 広報那須11月号発行
6	金 行政相談 (ゆめプラザ・那須 午前9時～正午)
7	土
8	日 休日当番医診療 大島内科小児科医院 (☎62-0106)
9	月 休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)

※休館案内 表示と問合せは以下のとおりです。

図書館：那須町立図書館 (☎72-5840)、スポセン：那須町スポーツセンター (☎72-5959)、文セン：那須町文化センター (☎72-6565)、探訪館：那須歴史探訪館 (☎74-7007)、ドーム：那須スイミングドーム (☎72-6788)、ゆめプラザ・那須：那須町こども未来課 (☎72-6959)、りぼーる：りぼーる・たなか (☎73-5347) です。

※検診等は保健だより (11頁) をご覧ください。

※内容等は変更になる場合もあります。

広報那須11月号 11月5日(木)発行

10月の納税

納期限 11月2日 (月)

- ・ 町県民税3期
- ・ 国民健康保険税4期
- ・ 介護保険料4期
- ・ 後期高齢者医療保険料4期

納め忘れの町税はありませんか？
今一度ご確認ください。

○納税は便利な口座振替で！ ○コンビニでも納められます。
○クレジットカード、PayPayやLINEPayでも納付できます。
(クレジットカードの納付は町県民税、固定資産税、軽自動車税、
国民健康保険税のみ納期限内に限り。詳しくは税務課まで☎72-6904)



那須平成の森だより

自分だけの自然に出会う

第4回 「那須平成の森フィールドセンター」

那須平成の森のような自然環境
教育施設には、フィールド、拠点
施設、スタッフ（インタープリ
ター）、プログラムといった要素が
必要です。今回は、その中の拠点
施設を紹介します。

那須平成の森における拠点施設
は「フィールドセンター」（以下、
FC）と呼びます。FCは、栃木
県のマロニエ建築賞（※）に選ば
れていて、展示コーナー、ラウン
ジ、レクチャールーム、更衣室、
トイレ、事務室までできています。

また、別棟で作業小屋がありま
す。建物は木造で材質は八溝杉が、
ラウンジの床材には芦野石が使用
され、地元材がふんだんに使われ
ています。

このような建物の中で、お客さ
まとスタッフの架け橋となるもの
がさまざまな展示です。展示の多
くは、スタッフの手作りで、季節
ごとに入れ替わる更新型であるこ
とが特徴です。さらに「展示は壊
れるもの」をコンセプトにお客さ
まにどんどん触れてもらうように
しています。また、展示の解説は
読んで終わりの文章を極力減らし、
お客さまとスタッフとの会話に

よって、より展示物に興味を持っ
てもらえるように工夫をしていま
す。

その他にも、野の草花を生け花
にして季節感を出したり、二十四
節気、しめ縄、ひな祭り、端午の
節句、月見など、自然の移り変わ
りと日本文化を意識した展示を心
掛けています。



季節ごとに森で見つけた、たくさんの不思議



季節の生け花でお迎え。ガマズミ果実(9月)

ラウンジの一角には、図書コー
ナーも設けています。蔵書には、
絵本を中心とした幼児、児童向け
の図書、自然保護団体が発行してい
る広報紙、芸術雑誌などを揃えて
います。また、「インタープリ
ターおすすめの一冊」と称して、
スタッフが読んでいる書物を、自
らの書評と共に紹介している机も
置いています。

「キンモクセイの香りが漂う
と、駅伝の季節がやってきたな
と感じる」と話す方がいました。
今年の町駅伝大会は新型コロナ
の影響により中止となりました
が、9月下旬から10月下旬に
かけて香るキンモクセイは、花
を見るより先に香りで気づくほ
ど豊かな香りで、気持ちを晴れ
やかにしてくれます。



「居心地の良い空間を提供した
い」ということ。館内に流れる聴
き心地の良い音楽と、地元のカ
フェが入れたコーヒーを飲みなが
ら、ゆっくりくつろげる場所、そ
れがフィールドセンターです。ぜひ
一度お越しください。

(※) 都市景観の形成、歴史、文
化の創造および建築水準の向上等
に寄与するものと認められる建築
物を表彰するもの(栃木県HPより)

那須平成の森フィールドセンター
センター長 若林正浩



絵本やおすすめの一冊を配した
図書コーナー。ホンダジカの角

秋の野山にこんな花が咲いて
いる、と万葉の歌人、山上憶良が
歌に詠んだことから、日本の秋
を代表する草花となったのは、
「萩、桔梗、葛、藤袴、女郎花、尾花
(すすき)、撫子」の秋の七草。葛
とはどんな花かと調べたり、七
草を覚えたりすると、秋の散策
が楽しくなりそうです。

ちなみに春の七草はおかゆに
入れて食べますが、秋の七草は
見て楽しむもの。くれぐれも食
されませんように。

「表紙は稲刈り」と決まっ
てから不安定な天候が続き、校
日が進む中、なかなか撮影がで
きず、ただ晴れることをずっと
祈っていました。

校了日前日、待ち望んだ秋晴
れの下、ようやく撮影。作業や
農産物の出来栄を天候に左右
される農業の大変さを改めて感
じました。

主食はやっぱり白飯が一番。
米農家の皆さん、おいしいお米
をありがとうございます。

こんにちは 赤ちゃん



令和元年10月3日生
みすず 弦巻美涼ちゃん (上町)
父 憲行さん
母 景子さん

美涼ちゃんは…
お兄ちゃんの肩車が好き！みんなで仲良く大き
なろうね！

「こんにちは赤ちゃん」コーナーの写真を随時
募集しています。
詳しくは総務課広報広聴係(☎72-6901)まで。

町の世帯と人口
(9月1日現在・住民基本台帳)
()の数字は前月比

- ・世帯数 10,404世帯 (+4)
- ・人口 24,832人 (-19)
- 男 12,350人(-4) 女 12,482人(-15)

あなたの「声」をきかせてください
地域の身近な情報や、広報「那須」の感想・ご意見をお待ちしています。
お名前と連絡先とともに下記までお寄せください。